

## 日光砂防事務所安全対策協議会の取組みについて

中村土建株式会社  
土木部長 皆川 俊政

### いろは坂に面した崩壊地対策



有数の世界に誇る観光地ですが、山岳部特有の急峻な地形と火山噴出物の堆積した脆い地質、厳しい気象条件による荒廃した斜面が多い区域でもあります。

私たち会員企業は、国民の生命と財産および社会資本や文化財・自然を守るため、極端化する気象により近年さらに重要度が増している砂防事業に日夜取り組んでいます。

日光砂防事務所安全対策協議会は、日光砂防事務所が管轄している日光地区における砂防事業に携わる受注者により組織されています。

日光地区は栃木県の約1/4を占める広大な面積で、そのうち利根川に合流する鬼怒川上流域が日光砂防事務所の管轄です。管轄区域は大半が日光国立公園であり、豊かな自然の中に世界文化遺産が数多く点在する日本

企業は、国民の生命と財産および社会資本や文化財・自然を守るため、極端化する気象により近年さらに重要度が増している砂防事業に日夜取り組んでいます。

安全対策協議会の主な活動として、月に一度発注者(担当部署以外も含む)および会員企業全員が参加して管内の工事安全パトロールを実施しています。各会員の安全設備・対策や地域

住民等への対応状況を含め、互いの良い取り組みを共有し、危険の芽を早期に摘み取ることで、管内全体の安全衛生管理の質向上と労働環境の改善を目指しています。

また、毎年11月には「安全施工管理技術研究発表会」を開催し、各社が取り組んだ安全衛生管理やDX等の新しい技術を取り入れた施工管理を互いに学び、厳しい現場環境をいかに無事故無災害で完工するかを追求するために、受・発注者一体となって研鑽を積んでいます。

通信状態が悪い山間地域での情報化施工の導入や気象条件が厳しく工程管理が難しい中で4週8休の実施と併せた若手技術者育成など、受・発注者が『より安全に』、『より快適に』を共通認識として、次世代の技術者たちが安心して働ける魅力ある砂防事業を目指して日々活動しています。



藤原(出)管内 工事安全パトロール



鬼怒川支流の崩壊地対策



人員輸送(モノレール)

# 日光砂防事務所の整備事業に貢献します

## 日光砂防事務所安全対策協議会

### 中村土建株式会社

栃木県宇都宮市大曾4丁目10番19号

☎ 028-622-6581

### 磯部建設株式会社

栃木県日光市今市1525

☎ 0288-22-5111

### 小島土建株式会社

栃木県塩谷郡塩谷町大字風見1188

☎ 0287-46-0114

### 株式会社佐藤組

栃木県大田原市湯津上1140

☎ 0287-98-3782

### 東武建設株式会社

栃木県日光市大桑町138

☎ 0288-21-8321

### 株式会社浜屋組

栃木県矢板市本町12番6号

☎ 0287-43-1181

### 船生建設株式会社

栃木県塩谷郡塩谷町大字船生3434-4

☎ 0287-47-0051